

大戸報徳保育園 平成21年 11月号



園庭の柿の実もすっかり色づき、秋の日差しを受けて光輝いています。近くの山々も赤や黄色に染まり、秋が一段と深まってきました。そんな秋の深まりと共に子ども達の遊びや友だちとの関わりも充実してきました。戸外に喜んで出かけると、小さな可愛い手のひらに、落ち葉や花の種、小石などをのせ「見て！見て！」と馬駆け寄り見せてくれます。自然との出会いに嬉しさでいっぱいの子も達です。

又、散歩を繰り返して楽しむ中で、少しずつ距離を伸ばして歩けるようになり、子ども達の力強い足取りと好奇心の広がり成長を感じます。この頃では、2歳児の遊びに0.1歳児も興味を示し車輪の中に一緒に入り、顔を見合わせては笑ったり、模倣して遊ぶようになってきました。今後とも異年齢の友だちとのふれ合いを大切に見守りながら、発表会に向けて楽しい保育を進めていきたいと思ひます。



ハイハイ、つかまり立ち、歩行がしっかりしてきたりと、月齢によって動きはさまざまですが、とても活発に動き回り、盛んに喃語でお話しています。みんなで歌を歌うと、手をパチパチ叩いたり、体を揺らして一緒に楽しんでいます。

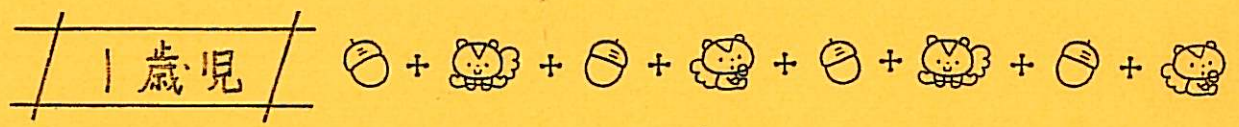
行事予定

10日(火) 歯科検診
 12日(木) 内科検診 避難訓練
 13日(金) やきいもパーティー
 20日(金) もちつき 誕生会

お願い

○インフルエンザの予防には、手洗いうがいは、もちろん「睡眠」と「栄養」をしっかりと、ウイルスに負けない体力作りを心がけましょう。

○衣服の調節しやすいものを着用し、厚着にならないようにして下さい。



覚えたての歌やお気に入りの歌を楽しくに口ずさみながらブロックを組み立てたり、砂場で遊んだり和やかな雰囲気が見られるようになりました。絵本への楽しさやおもしろさが増し大好きな場面になると、目を輝かせ拍手をしたり見たい絵本をリクエストするようになってきました。



手、指先が器用になり、洗濯ばさみをいくつも丸や四角い厚紙にはさみ、カニやライオン、うさぎなどに見立て楽しめるようになりました。『やきいもグーナーパ〜』の歌遊びが大好きで、少しずつジャンケンの楽しさやおもしろさにも気づき繰り返して遊んでいます。



夕暮れがすっかり早くなりました。降園の際には、親子で左右の確認をし、急な飛び出しをしないよう注意しましょう。